

## (8) 下水道事業会計決算の状況

### ア 総括事項

平成30年度の下水道事業は、平成23年1月に策定した流山市流域関連公共下水道基本計画説明書(平成36年度まで)(以下「基本計画」という。)及び、江戸川左岸流域関連公共下水道事業計画及び手賀沼流域関連公共下水道事業計画、並びに「流山市下水道事業経営戦略」に基づき、既成市街地の污水管整備及び雨水管整備、つくばエクスプレス関連区画整理事業に伴う污水管整備及び雨水管整備を実施した。

この結果、下水道普及率は2.35パーセント増加し、89.27パーセントとなった。

収入面において、営業収益で、処理区域内人口及び処理面積の増加に伴い、下水道使用料が増加となる一方、営業外収益では他会計負担金や他会計補助金の減少があったものの収益全体では税抜で6.5パーセント(195,622,226円)の増額となった。

費用面においては、企業債の借入金利息の減少等により営業外費用では減少となったものの、営業費用は人口増加に伴う流域下水道維持管理費の増加により、費用全体では税抜で、3.96パーセント(118,076,954円)の増加となり、損益では74,211,762円の黒字となった。

また、水道事業から600,000,000円の出資金受け入れを行い、下水道事業会計の経営の安定に努めた。

### イ (建設事業)

既成市街地の污水整備のうち、江戸川左岸流域関連公共下水道整備事業については、東深井・西深井地区約6ヘクタール、向小金地区約12ヘクタールの整備を行い、手賀沼流域関連公共下水道整備事業については、駒木地区約5ヘクタールの整備を行い、水質汚濁防止及び住環境の向上を図った。

雨水幹線の整備については、(平成30年度・31年度の継続事業)大堀川1号雨水幹線整備事業のうち、雨水幹線工事約308メートルを発注し、東初石・美田地区の浸水対策を図った。

さらに、つくばエクスプレス沿線整備事業に係る污水管整備として、運動公園周辺地区約3ヘクタール、木地区約3ヘクタールの整備を行い、水質汚濁防止及び住環境の向上を図った。

雨水管整備として、運動公園周辺地区約2ヘクタールの整備を行い、浸水対策を図った。

#### ウ（業務の状況）

平成30年度末の排水区域人口は170,873人で、平成29年度に比べ8,446人増加し、下水道普及率は2.35パーセント増加し、89.27パーセントとなった。

年間有収水量は15,556,450立方メートルとなり、平成29年度に比べ821,166立方メートルの増となった。

また、下水道使用料の不納欠損金処理は、158件、462,533円で、平成29年度に比べ53,855円の減となった。

#### エ（経理の状況）

収益的収入（税抜）は、3,175,376,759円で、前年度と比較し、195,622,226円の増加となった。この主な要因は、営業収入においては下水道使用料や、雨水処理負担金の増加、営業外収益においては他会計負担金が減額となる一方、長期前受金戻入が増加したことなどが挙げられる。

一方、収益的支出（税抜）は、3,099,498,242円で、前年度と比較し、118,076,954円の増加となった。

この主な要因としては、人口増加に伴う流域下水道維持管理負担金の増加や、構築物の増加に伴う減価償却費の増加が挙げられる。

この結果、収益的収入から収益的支出を差し引いた平成30年度の損益は75,878,517円の純利益を計上することができた。

つぎに資本的収入は（税込）3,271,495,355円で、前年度と比較し324,915,023円の増加となった。その主な要因は、水道事業からの出資金として600,000,000円を新たに受け入れたほか、負担金の増加によるものである。

この負担金のうち、資本的支出の建設改良費に充てるための受益

者負担金 1 5 1 , 4 6 3 , 9 6 5 円、つくばエクスプレス沿線整備事業費に充てるため、独立行政法人都市再生機構及び千葉県の各区画整理施行者並びに流山市との協定に基づき収入する工事負担金 8 7 8 , 8 0 1 , 6 7 2 円、近隣市との協定に基づき収入する共用管建設及び雨水幹線工事負担金並びに認可区域外の下水道接続に伴う受益者負担金相当額の開発者負担金 7 9 , 8 6 0 , 2 7 9 円である。

一方、資本的支出は（税込） 3 , 5 9 0 , 6 4 6 , 6 3 9 円で前年度と比較し 3 4 2 , 2 8 5 , 3 7 9 円の増額となった。

その主な要因は下水道普及率の促進のため、既成市街地やつくばエクスプレス沿線整備事業費が増加したことによるものである。

#### オ 議会議決事項

議案番号	件名	提出年月日	議決年月日
議案第 7 4 号	平成 2 9 年度流山市下水道事業会計決算認定について	H30. 8. 30	H30. 10. 2
議案第 2 1 号	平成 3 1 年度流山市下水道事業会計予算	H31. 2. 14	H31. 3. 15
議案第 2 2 号	平成 3 0 年度流山市下水道事業会計補正予算（第 1 号）	H31. 2. 14	H31. 3. 15

#### カ 職員に関する事項（再任用職員を除く）

職種	平成 3 1 年 3 月 3 1 日 現在の職員数（人）	平成 3 0 年 3 月 3 1 日 現在の職員数（人）	増減 （人）
事務職員	6	7	△ 1
技術職員	1 0	1 0	0
合計	1 6	1 7	△ 1